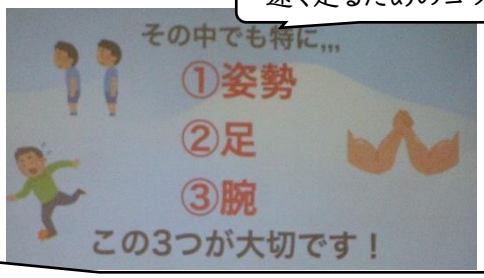
学校通信11月号

きすみの

教育目標『心豊かで　たくましく生きる　来住っ子』
校　　訓【　かしこく　やさしく　たくましく　】

【何でもチャレンジ！好きな事・興味ある事を続ける】

現役陸上選手として活躍しながら、コーチとして大学や実業団チームの指導に携わっていらっしゃる一方、マンツーマン指導や陸上クラブコーチとして活動されている相山慶太郎様をお招きし、講話とともに実践しながら、速く走るためのコツを教えていただきました。



全校生でダイナミックストレッチをしました。走りやすい姿勢（速く連続で）を実際に試しながら理解していきました。
①　背中はまっすぐ　②　一歩が近く　③　つま先は前向き

【縄跳びが１番】
姿勢まっすぐ!地面に足が着く時間短い

全校生で学んだ後、引き続き6年生は実践の時間となりました。

① かかとがひざの横に来るような高さから足を下ろすと、キックが強くなる。
② 手は、顔の前から下へ向かって太ももの横まで振ると、ひじが前と後ろいく。

【歩け、歩け。続けることの大切さ】

伊能忠敬は、江戸時代の測量家で、17年かけて日本全国を測量し、日本初の詳細な地図を完成させました。伊能忠敬は、たくさんの名言を残していますので、その１つをお伝えします。忠敬の「歩け歩け」の言葉は目標に向かって進み、挑戦し続けるという意思があるそうです。55歳で始めた測量の旅は、何度も困難に直面したようですが、歩みをとめなかったからこそ、わたしたちが手にしている日本地図が生まれたのです。小さな目標を設定し、どんなに小さくても前に進むことを止めないことが

大事だということです。モチベーションを維持するために、進捗状況を可視化したり、振り返ったりすることが大切です。また、「やるリスク」と「やらないリスク」をみなさんなら、どちらを選択しますか。わたし自身、やらないリスクは案外大きいと思っています。リスクを事前に分析し、対策しておけば何とかなるものがたくさんあります。たとえ失敗しても、その失敗から学び、学びを成長させていくチャンスにつながると考えるからです。また、チャンスを生かしていくと、もしかすると人生が大きく変わる可能性もでてくるのではないかとワクワクすることもあります。自分自身の成長のためにも「やるリスク」を選択できる前向きな姿勢が大切だなと思います。

【文化の秋をともに】

学習発表会　11月16日（土）
開場　10時00分
開演　10時15分

1学期から、少しずつ練習を重ねてきた音楽科の学習成果を披露します。10月9日（水）の神戸新聞で、小野市の無形文化財に指定されている「西脇町獅子舞」について掲載されていました。そこで、西脇町の方に地域の文化遺産を子どもたちへ伝えていただく機会を依頼すると快く引き受けてくださいました。支える大人が出席できる日として学習発表会と重ねて調整することができましたので、16日は、子どもたちのオープニングとして、「西脇町獅子舞（谷渡り）」を鑑賞した後、学習発表会へ入ることとなります。そのために、会場設営に10分から15分いただくことになります。ご理解とご協力をお願いします。

１１月の主な行事予定

１日（金）小野南中学校人権フィナーレ（６年）
８日（金）なかよし班活動　　不審者対応避難訓練
９日（土）第２回エコ回収（１０日予備日）
１１日（月）全校朝会　　小野工業高校出前授業（６年）
１２日（火）見守り隊下校支援
１３日（水）なかよし班学習　　浄土寺・好古館校外学習（６年）
１６日（土）学習発表会：１０時開演
１８日（月）振替休業日
１９日（火）朝の駆け足運動開始　　多可余暇村公園校外学習（１年）
　　アイマスク体験（４年）　　青少年センター下校支援
２０日（水）なかよし班学習
２２日（金）委員会
２５日（月）神戸どうぶつ王国（１・２年）代表委員会
２６日（火）おの検定　　見守り隊下校支援
２７日（水）～１２月３日（火）個人懇談